



平成22年9月28日
内閣府
原子力政策担当室

モリブデン-99／テクネチウム-99m の安定供給のための 官民検討会(仮称)(第1回)の開催について

核医学診断で利用件数が最も多いテクネチウム製剤(放射性医薬品)の原料である放射性同位元素モリブデン-99 については、我が国はその 100%を輸入に依存しています。この放射性同位元素の9割以上は、世界にある数基の原子炉により生産されていますが、一部の原子炉の故障等により、世界的なモリブデン-99 の供給不足が生じるという問題が発生しました。

これに関して、原子力委員会の報告書「原子力政策大綱に示している放射線利用に関する取組の基本的考え方に関する評価」(平成22年6月1日)において、「関係行政機関が、産業界・研究開発機関等の関係機関と緊密に連携・協力しつつ、国としての対応について検討を進めていくことが必要である。」との提言がなされました。

これを受けて、我が国におけるモリブデン-99／テクネチウム-99m(テクネチウム製剤)の安定供給を図るために、国内の関係府省、研究開発機関、民間事業者等が官民合同で検討会を設置し、その第1回会合を下記のとおり、開催することとしましたので、お知らせします。

記

1. 開催日時: 平成22年10月 6日(水) 15:30～17:30
2. 開催場所: 中央合同庁舎4号館 4階 共用第2特別会議室(地図別添)
3. 検討会メンバー: 別紙のとおり
4. 議事内容:
 - 検討会の設置について
 - テクネチウム製剤の需要・供給の現状と今後の見通し等について
 - 安定供給のために考えられる方策について
5. その他:
 - 冒頭のカメラ撮り可。会議は非公開としますが、後日、議事概要等を内閣府 HP において公開いたします。

(問い合わせ先)

内閣府原子力政策担当室 迫田、佐々、木村
tel.03-3581-6688 fax.03-3581-9828

モリブデン-99／テクネチウム-99m の安定供給のための官民検討会(仮称)
参加者名簿

五十音順(敬称略)

井上 登美夫	日本核医学会 理事
遠藤 啓吾	日本医学放射線学会 理事
近藤 正司	社団法人 日本画像医療システム工業会(JIRA) 標準化部会 SC-4401(核医学装置) 副主査
藤吉 尚之	文部科学省 研究振興局 量子放射線研究推進室長
竹内 宣博	株式会社千代田テクノル 常務取締役
戸谷 一夫	(独)日本原子力研究開発機構 理事
中村 雅人	内閣府政策統括官(科学技術政策・イノベーション担当)付 参事官(原子力担当)
中村 吉秀	(社)日本アイソトープ協会 事業本部長
波多野 正	日本メジフィジックス株式会社 薬事部開発薬事マネジャー ／日本放射性医薬品協会総務委員会委員長
藤林 靖久	(独)放射線医学総合研究所 分子イメージングセンター長
福本 浩樹	厚生労働省 医政局 経済課長
森川 康昌	富士フイルム RI ファーマ株式会社 外事推進部 部長 ／日本放射性医薬品協会流通委員会委員長

(オブザーバ)

原子力委員会委員

池田 一郎	文部科学省 研究開発局 原子力課 課長補佐
塩澤 昭彦	(社)日本原子力産業協会 政策推進部 リーダー

「モリブデン-99／テクネチウム-99m の安定供給のための官民検討会(仮称)」(第1回)

平成22年10月 6日(水) 15:30~17:30

中央合同庁舎4号館 4階 共用第2特別会議室

【交通手段】:

(地下鉄)

東京メトロ 銀座線「虎ノ門」駅下車、徒歩5分

東京メトロ 千代田線・丸の内線「国会議事堂前駅」駅下車、徒歩5分

東京メトロ 千代田線・丸の内線・日比谷線「霞ヶ関駅」駅下車、徒歩5分

【地図】:

